

# フレンドリーなトルコ人たち

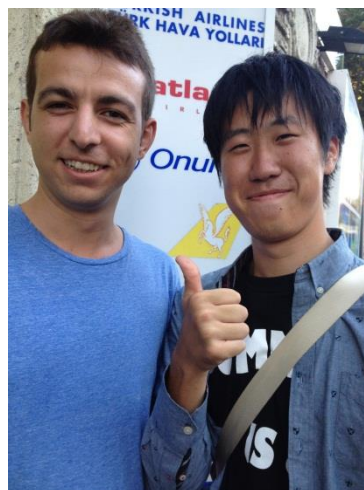
トルコ人は親日であるというのはよく聞く話だが、本当にそうなのか？そんな疑問を抱きつつトルコに渡ったわれわれであるが、そんな疑問はトルコについての瞬間に愚問だったと気づかされたのである。飛行機でトルコに到着し、ホテルに向けてのボーッと駅で立っているとトルコ人が「Are you Japanese?」と尋ねてきて、我々が「Yes!」と答えるといきなり日本語で「東京！おおさか！水戸！茨城！」と日本人でも多少どこにあるか迷うような土地をいうくらいである。

都心部に行くと日本語を話せる人が多いこと多いこと…。街中を歩いていると「日本人によろしくいってー」や「日本に留学してたんやわ」などということと言われ続ける始末。実際は商売用に言っているという部分を差し引いてもかなり多くの方が日本語で話しかけてきた。

またこういう出来事もあった。カッパドキアへ行く深夜バスが道すがらで故障して 2 時間くらい立ち往生してしまい、寝るにも寝れずおなかも減ってつらいなと思っていると、同じバスに乗り合わせていたトルコ人が「僕は日本人が大好きなんだ。毎日日本語の本も読んでいて、この前も日本に行ったんだ。おなか減ったかい？そこにトルコの有名なパン屋があるから連れて行ってあげるよ」と僕らに話しかけてくれ、ついていくとパンをごちそうしてくれた。これは多少特異な出来事かもしれないが、そのほかにもトルコ人は我々日本人に対して非常に好意的であることがうかがえるような出来事がたくさんあった。皆さんもぜひ行って、その優しさに触れてもらいたいと思う。



パムッカレで出会った美女と…。  
気軽に写真を撮らせてくれた。  
声をかけるのに多少どもっていたことは秘密（笑）



旅行会社のオスマン。真昼間からエロ話をしてくる厄介者（笑）



カッパドキアの現地ガイドの方。  
日本で美人な方と写真を撮ることがないので  
顔がニタニタしていて気持ち悪い（笑）

～トルコのかたがた～